

NRC ナノダイヤモンド触媒



NRC/ナノダイヤモンド触媒とは①

量子効果と抗酸化作用(ラジカル消去作用:ラジカルスカベンジャ機能)という特殊な現象と、強い活性力を持ち、酸化還元反応 触媒機能を有した特殊ナノカーボンに、更に異なる金属原子などの導入により相乗効果が生まれ、これまでにないイオン交換機能などが、有害物質などに作用し、分解・消滅・不活性化します。

施工面に菌やウイルスが接触することで殺菌・不活化！
暗闇や低温下でも機能を発揮し続ける『環境浄化触媒』

**圧倒的な
抗ウイルス効果**

**圧倒的な
効果持続期間**

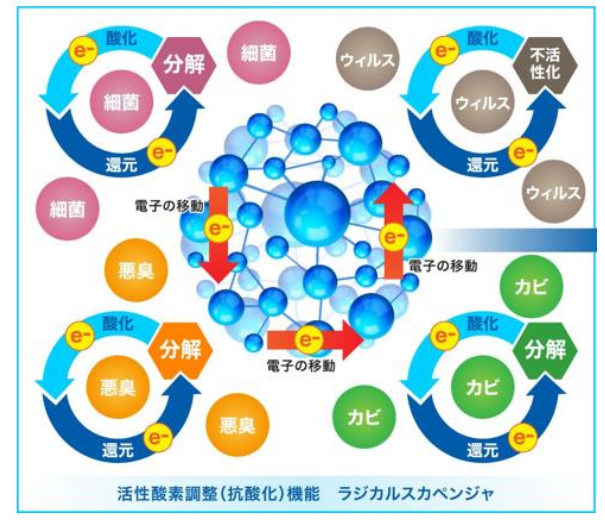
**圧倒的な
信頼性・安全性**

30分で55.0%
8時間で99.9%以上
ウイルスが減少

概ね5年以上の長期間
抗ウイルス効果が持続

厳格なSIAA基準
をクリア

■ 開発製造:株式会社中村・フクイ (抗ウイルス製品の開発・展開として愛知県に経営革新事業承認企業)



NRCシリーズ 第三者機関での研究報告

『ナノダイヤモンド触媒による 新型コロナウイルスに対する不活化効果の評価』の研究報告が
2020年12月25日に『公立大学法人 奈良県立医科大学医学部』より発表。

【研究目的】

ナノダイヤモンド触媒加工した材料による新型コロナウイルスの不活化効果を明らかにすること。

【試験ウイルス】

新型コロナウイルス (SARS-CoV-2: 2019-nCoV JPN/TY/WK-521 株)

【まとめ】

本試験で使用したUDD/ナノダイヤモンド触媒(ダイヤモンドマジックシリーズ NRC シリーズ)は、
新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)を徐々に不活化することが判明した。
また、UDD(ナノダイヤモンド)触媒V-R シリーズは速やかに不活化することができた。本試験品を
使用することにより、物質の表面について新型コロナウイルスによる接触感染防止に有効である可能性が考えられた。

